

令和 3 年度

定期監査結果報告書

保 健 福 祉 部

選挙管理委員会事務局

松山市監査委員

松 監 第 1 号
令和 4 年 4 月 21 日

様

松山市監査委員 飯 尾 隆 哉

同 大 宿 有 三

同 渡 部 昭

同 岡 田 教 人

定期監査結果報告の提出について

地方自治法第 199 条第 1 項、第 2 項及び第 4 項の規定による監査を
松山市監査基準に準拠し実施したので、同条第 9 項の規定により、監
査の結果に関する報告を次のとおり提出します。

目 次

定 期 監 査 結 果 報 告	1
保 健 福 祉 部 保 健 福 祉 政 策 課	3
〃 国 保 ・ 年 金 課	3
〃 介 護 保 険 課	4
〃 高 齢 福 祉 課	4
〃 障 が い 福 祉 課	5
〃 生 活 福 祉 総 務 課	6
〃 生 活 福 祉 業 務 第 1 課	6
〃 生 活 福 祉 業 務 第 2 課	6
〃 子 育 て 支 援 課	7
〃 子 ども 総 合 相 談 セ ン タ ー 事 務 所	7
〃 保 育 ・ 幼 稚 園 課	8
〃 医 事 薬 事 課	8
〃 健 康 づ く り 推 進 課	9
〃 保 健 予 防 課	10
〃 生 活 衛 生 課	10
〃 衛 生 検 査 課	11
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	12

定期監査結果報告

1 監査の対象及び期間

令和3年度歳入歳出予算の執行及び関連ある事項を次の課等について、下記のとおり対象期間及び監査期間をもって実施した。

監 査 対 象	対 象 期 間	監 査 期 間
保 健 福 祉 政 策 課	令和3年 4 月 1 日から 令和3年 12 月 31 日まで	令和4年 1 月 31 日から 令和4年 3 月 28 日まで
国 保 ・ 年 金 課	〃	〃
介 護 保 険 課	〃	〃
高 齢 福 祉 課	〃	〃
障 が い 福 祉 課	〃	〃
生 活 福 祉 総 務 課	〃	〃
生 活 福 祉 業 務 第 1 課	〃	〃
生 活 福 祉 業 務 第 2 課	〃	〃
子 育 て 支 援 課	〃	〃
子ども総合相談センター事務所	〃	〃
保 育 ・ 幼 稚 園 課	〃	〃
医 事 薬 事 課	〃	〃
健 康 づ く り 推 進 課	〃	〃
保 健 予 防 課	〃	〃
生 活 衛 生 課	〃	〃
衛 生 検 査 課	〃	〃
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	〃	〃

2 監査の着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確に行われ、最少の経費で最大の効果を挙げるようにし、その組織及び運営の合理化に努めているかに意を用いた。

主な着眼点は以下のとおりである。

(1) 収入事務

- ・ 調定は根拠となる法令、契約等に適合しているか。
- ・ 調定額の算定は適正か。また、調定漏れはないか。
- ・ 現金取扱いは適正に行われているか。
- ・ 訪問徴収は適正に行われているか。

- ・債権管理は適正に行われているか。
- (2) 支出事務
 - ・金額の算定等、支出事務は適正に行われているか。
 - ・補助金の支出は適正に行われているか。
- (3) 契約事務
 - ・業者選定等、契約事務は適正に行われているか。
- (4) 委託事務
 - ・私人の徴収委託は適正に行われているか。
- (5) 財産管理
 - ・備品及び郵券等の現物は台帳と一致し、適正に管理されているか。
- (6) 課特有の事務
 - ・薬品は適正に保管されているか。

3 監査の実施内容

各課等に対し関係資料の提出を求め、関係職員から説明を聴取するとともに、前回の指摘事項等が適正に処理されているかについて留意し、必要に応じて現地調査を実施した。
また関連ある事項については対象期間外にわたるものも監査した。

4 監査の結果

次のとおりである。

なお、文中で特に説明のない数値は令和3年12月31日現在のものである。

保健福祉政策課

1 笑顔 de 婚活 まつやま巡り愛プロジェクト事業の支出事務について

笑顔 de 婚活 まつやま巡り愛プロジェクト事業は、少子高齢化が進む中、要因の一つとされる未婚化・晩婚化に対応するため、未婚の男女がよきパートナーと巡り合う機会を提供することを目的に実施する事業である。平成 28 年度からは、「まつやま圏域未来共創ビジョン」に基づき、3 市 3 町が連携・共同し実施している。

(1) 歳出予算の執行状況

笑顔 de 婚活 まつやま巡り愛プロジェクト事業の執行額は、8,542 千円となっている。委託料 2 件 8,542 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

国保・年金課

1 収入事務について

(1) 国民健康保険料 外

国民健康保険料外の収入額は、医療給付費（現年分・滞納繰越分）6,054,821 千円、督促手数料 488 千円、延滞金 14,817 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 第三者納付金

第三者納付金は、第三者行為の求償事務の収入であり 41,445 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(3) 療養給付費等返納金

療養給付費等返納金は、不当利得の求償事務に伴う収入であり 7,772 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 国保システム開発事業の支出事務について

国保システム開発事業は、税制改正等に伴い、適正に保険料算定を実施するためのシステム改修を目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

国保システム開発事業の執行額は、20,108 千円となっている。これらのうち報償費 1 件 17 千円、委託料 2 件 9,641 千円、備品購入費 1 件 10,450 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

[指摘事項]

- ・公印の適正管理について

備品の管理状況について確認したところ、松山市公印規則に定められている公印で、備品台帳に登録されていないものが1件見受けられた。

監査期間中には是正されているものの、今後においては適正な管理に努められたい。

4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

介護保険課

1 収入事務について

(1) 介護保険料（普通徴収保険料）外

介護保険料（普通徴収保険料）外の収入額は、普通徴収保険料（現年分・滞納繰越分）637,391千円、督促手数料339千円、第1号被保険者延滞金2,470千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 第三者納付金

第三者納付金は、第三者行為に係る損害賠償金の収入であり6,855千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 介護事業所サービス提供体制確保事業の支出事務について

介護事業所サービス提供体制確保事業は、介護サービス事業所の新型コロナウイルス感染症の影響を減らすため、通常の介護サービスの提供時では想定されないかかり増し経費等に対して支援を行うことにより、必要な介護サービスを継続して提供することを目的とする事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

介護事業所サービス提供体制確保事業の執行額は、4,250千円となっている。これらのうち保険料1件137千円、補助金56件2,136千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

高齢福祉課

1 収入事務について

(1) 後期高齢者医療対策費雑入

後期高齢者医療対策費雑入は、愛媛県後期高齢者医療広域連合市町療養給付費負担金及び交通

事故等に伴い老人保健制度で給付した医療費の第三者納付金であり 403,234 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 後期高齢者医療保険料（普通徴収保険料）

後期高齢者医療特別会計の普通徴収保険料は、1,778,383 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 総合福祉センター管理事業の支出事務について

総合福祉センター管理事業は、長寿社会を迎えて増大する福祉ニーズに対応するため、行政と民間が連携して福祉事業を推進し、高齢者・障がい者と市民との交流を図る総合福祉サービスの拠点として、松山市総合福祉センターを管理運営し、市民福祉の増進を図る事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

総合福祉センター管理事業の執行額は、233,344 千円となっている。委託料 2 件 229,022 千円、工事請負費 1 件 4,322 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

障がい福祉課

1 収入事務について

(1) 重度心身障害者医療費雑入

重度心身障害者医療費雑入は、高額療養費等にかかる各保険者等からの戻入れであり 413,414 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 障害福祉サービス事業の支出事務について

障害福祉サービス事業は、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障がいの程度や勘案すべき事項を踏まえ、障がい者や障がい児が自立した日常生活を営むことができるよう、サービス利用に要した経費の一部を介護給付費・障害児通所給付費等として支払う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

障害福祉サービス事業の執行額は、8,474,494 千円となっている。これらのうち報償費 1 件 25 千円、消耗品費 3 件 51 千円、委託料 2 件 201,253 千円、使用料及び賃借料 1 件 30 千円、工事請負費 2 件 5,947 千円、扶助費 42 件 8,265,355 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

生活福祉総務課・

生活福祉業務第 1 課・生活福祉業務第 2 課

1 収入事務について

(1) 扶助費雑入

扶助費雑入は、不正受給等による生活保護費の返還金等であり 108,604 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

[要望事項]

・収入未済の解消について

扶助費雑入については、収入未済の解消策として現職警察官 1 名、警察官 OB1 名の配置による悪質事案への厳格な対応に加え、収入資産・不正受給調査員 2 名を配置し債権発生 of 未然防止強化を図っている。また、返還金と保護費を相殺する債権代理納付を活用し、返還金の徴収業務に取り組んでいるものの、依然として収入率が低い状況が続いている。

今後においても、早期把握による不正受給抑制に引き続き取り組むとともに、徴収業務の更なる強化を図り、収入未済の解消に努められたい。

2 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業の支出事務について

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業は、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化により、緊急小口資金等特例貸付の貸付限度額に達するなど、その後の生活に困窮する世帯に給付を行う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業の執行額は、272,689 千円となっている。これらのうち委託料 1 件 28,479 千円、補助金 6 件 43,200 千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

[要望事項]

・報告書等の提出について

松山市新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業実施要綱において、給付決定を受けた者のうち生活保護の申請を行っていない者は、自立支援金の給付期間中就労による自立を図るため求職活動等を行い、市はその求職活動等の報告を求めることとなっているが、報告書等の提出がされていないものが見受けられた。令和 4 年 1 月申請受付分からは是正されており、今後においても適正な事務処理に努められたい。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

子育て支援課

1 収入事務について

(1) 児童手当費雑入

1) 児童扶養手当雑入

児童扶養手当雑入は、児童扶養手当の返還金であり 2,221 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 子ども医療費雑入

子ども医療費雑入は、乳幼児医療、児童医療費受給者の高額療養費分等であり 82,551 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(3) ひとり親家庭医療費雑入

ひとり親家庭医療費雑入は、ひとり親家庭医療費受給者の高額療養費分等であり 50,892 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(4) 母子父子寡婦福祉資金貸付金元利収入

母子父子寡婦福祉資金貸付金元利収入は、母子福祉資金、父子福祉資金、寡婦福祉資金貸付金の償還金であり 158,625 千円となっている。これらの貸付金の償還事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の支出事務について

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対して一時金を給付し、生活の支援を行うことを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

低所得の子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の執行額は、708,745 千円となっている。これらのうち印刷製本費 4 件 268 千円、通信運搬費 3 件 272 千円、広告料 1 件 495 千円、委託料 3 件 7,765 千円、使用料及び賃借料 1 件 50 千円、補助金 2 件 1,230 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

子ども総合相談センター事務所

1 養育支援訪問事業の支出事務について

養育支援訪問事業は、養育支援が必要であると判断した家庭に、保健師、保育士等がその居宅を

訪問し、養育に関する指導、助言等を行うことにより、育児不安の軽減や当該家庭の抱える養育上の諸問題の解決と、適切な養育の実施を確保することを目的とする事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

養育支援訪問事業の執行額は、12,252 千円となっている。これらのうち消耗品費 50 件 226 千円、修繕料 18 件 417 千円、保険料 1 件 37 千円、委託料 4 件 2,408 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

保育・幼稚園課

1 収入事務について

(1) 児童措置費負担金

児童措置費負担金は、私立保育所の保育料であり 147,852 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 児童福祉施設費負担金

児童福祉施設費負担金は、公立保育所の保育料等であり 210,034 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 商店街保育事業の支出事務について

商店街保育事業は、商店街の空き店舗を活用した保育室の整備を行い、小規模保育を実施することで、利用ニーズの高い3歳未満児の保育の受け皿を拡充するとともに、一時的に児童を預かる託児事業や子育て相談事業を併せて行うことで、子育て世帯の利便性向上と商店街の活性化を図る事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

商店街保育事業の執行額は、44,082 千円となっている。これらのうち委託料 1 件 41,000 千円、補助金 9 件 46 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

医 事 薬 事 課

1 収入事務について

(1) 診療所使用料

診療所使用料は、診療報酬等であり 57,253 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 保健所総務手数料

保健所総務手数料は、病院・診療所等の検査、医薬品販売業許可、毒物劇物販売業登録等にかかる手数料であり 3,728 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 急患医療センター運営事業の支出事務について

急患医療センター運営事業は、夜間における初期救急医療機関である急患医療センターの管理・運営を行う事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

急患医療センター運営事業の執行額は、128,310 千円となっている。これらのうち報償費 6 件 38,333 千円、消耗品費 140 件 2,989 千円、修繕料 1 件 45 千円、手数料 13 件 323 千円、保険料 1 件 80 千円、委託料 3 件 14,081 千円、使用料及び賃借料 2 件 3,351 千円、工事請負費 3 件 347 千円、備品購入費 2 件 116 千円、負担金 2 件 192 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

健康づくり推進課

1 収入事務について

(1) 保健事業費雑入

保健事業費雑入は、国保がん検診無料化自己負担金等であり 11,387 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

2 妊婦・乳児健康診査事業の支出事務について

妊婦・乳児健康診査事業は、妊婦や胎児及び乳児の身体の異常を早期に発見し、必要な健康管理や支援を行い、妊婦の不安軽減や乳児の健やかな発育を促すことを目的とし、妊婦及び乳児を対象に個別受診の健康診査等を医療機関に委託して実施する事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

妊婦・乳児健康診査事業の執行額は、214,212 千円となっている。これらのうち消耗品費 1 件 36 千円、印刷製本費 4 件 1,533 千円、手数料 8 件 3,272 千円、委託料 3 件 206,498 千円の支出事務について、支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

保 健 予 防 課

1 B類定期予防接種事業の支出事務について

B類定期予防接種事業は、予防接種法に基づくB類定期予防接種について各医療機関で個別接種を実施することで、市民の健康保持・増進に寄与することを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

B類定期予防接種事業の執行額は、291,043 千円となっている。これらのうち委託料 3 件 164,750 千円、補助金 3 件 19 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

生 活 衛 生 課

1 収入事務について

(1) 斎場使用料

斎場使用料は、火葬料、室使用料及び売店の使用料であり 42,702 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(2) 狂犬病予防手数料

狂犬病予防手数料は、狂犬病予防注射済票交付手数料等であり 13,856 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

(3) 保健所衛生手数料

保健所衛生手数料は、飲食店営業許可申請手数料等であり 33,781 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 釣島地区海水淡水化装置運転管理事業の支出事務について

釣島地区海水淡水化装置運転管理事業は、釣島住民へ安定した水を供給するため、海水淡水化施設の適正な維持管理を行うことを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

釣島地区海水淡水化装置運転管理事業の執行額は、14,456 千円となっている。これらのうち消耗品費 1 件 6 千円、光熱水費 8 件 916 千円、通信運搬費 16 件 83 千円、手数料 9 件 269 千円、委託料 3 件 6,668 千円、工事請負費 4 件 4,494 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

生活衛生課及び松山市斎場の備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

4 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。

5 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について調査したところ、適正に管理されていた。

衛 生 検 査 課

1 収入事務について

(1) 保健所検査手数料

保健所検査手数料は、腸内細菌検査手数料等であり 2,365 千円となっている。これらの収入事務について調定書等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 衛生検査機器整備事業の支出事務について

衛生検査機器整備事業は、検査機器の更新等整備を適切に実施することで、感染症や食中毒等各種衛生検査精度の維持向上を図り、市民生活の安心・安全を推進することを目的とした事業である。

(1) 歳出予算の執行状況

衛生検査機器整備事業の執行額は、5,316 千円となっている。これらのうち修繕料 1 件 1,023 千円、手数料 1 件 102 千円、使用料及び賃借料 2 件 1,248 千円、備品購入費 4 件 2,943 千円の支出事務について支出負担行為書等関係書類を調査したところ、適正に処理されていた。

3 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、次の点が見受けられた。

[指摘事項]

・ 備品の適正管理について

備品の管理状況について確認したところ、不用品廃棄処分通知を行わずに廃棄していた備品が 4 件見受けられた。監査期間中には是正されているものの、今後においては、手続きを行ったうえで廃棄を行い、備品の適正な管理に努められたい。

4 薬品の管理状況について

薬品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

選挙管理委員会事務局

1 衆議院議員選挙の支出事務について

衆議院議員選挙は、令和3年10月14日衆議院解散に伴う衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の管理執行を行うための事業である。（投票日：令和3年10月31日）

（1）歳出予算の執行状況

衆議院議員選挙の執行額は、134,132千円となっている。これらのうち特別職報酬3件7,893千円、報償費9件31,602千円、消耗品費47件3,354千円、印刷製本費9件1,739千円、通信運搬費5件342千円、手数料1件2,143千円、委託料5件34,131千円、使用料及び賃借料26件6,334千円、備品購入費3件7,234千円の支出事務について支出負担行為等関係書類を抽出調査したところ、適正に処理されていた。

2 備品の管理状況について

備品の管理状況について抽出調査したところ、適正に管理されていた。

3 郵券等の管理状況について

郵券等の管理状況について受払簿と在庫数等を調査したところ、適正に管理されていた。